

柔道整復臨床データ解析学演習

専門 選択 2単位

坪島 功幸

1. 授業の概要(ねらい)

「柔道整復学臨床データ解析学特論」の学習内容を基礎に、筋電図、三次元動作解析装置、トレッドミル、エルゴメータなど各種運動負荷装置を用いて実際の様々な条件下で実験データを収集します。そのデータを基にデータの質・量・目的を考慮してデータ解析作業の演習を行います。結果はグラフ等を用いてプレゼンテーションしをして、簡潔、的確な結果の表現方をトレーニングします。この授業ではDP1、DP2に関する知識、技能を習得します。

2. 授業の到達目標

前期履修した「柔道整復学臨床データ解析学特論」の知識を基に、実際に臨床実験を通じてデータ収集・解析を行い、研究の一連の流れや解析法を習得し、研究法の構成が確立できるようになることを目的とします。

3. 成績評価の方法および基準

レポートによる授業内容の理解度・達成度を評価します。レポート課題、提出要綱は授業時に担当教員より指定されます。レポートは、内容、評価に関して後日レクチャーをしてフィードバックします。

4. 教科書・参考文献

教科書

必要とされる資料は授業時に適宜配布します。

5. 準備学修の内容

この授業は各専門分野の教員によるオムニバス方式で行います。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 血流計を用いた研究法について
予習: 事前配布資料により近赤外分光法について事前学習します。
復習: 次回測定する実験の類似論文の検索をします。
- 【第2回】 血流計実測とデータ収集
予習: 事前配布資料による実測法の手順を確認します。
復習: 収集したデータを整理し解析します。
- 【第3回】 血流計データ解析
予習: 解析したデータを説明できるようにします。
復習: 授業で指摘された点をもとに解析結果を考察します。
- 【第4回】 血流計データ解析と考察
予習: 結果と考察をパワーポイントを用いてプレゼンします。
復習: これまでの内容をまとめてレポートします。
- 【第5回】 超音波エコーを用いた研究法について
予習: 事前配布資料により近赤外分光法について学習します。
復習: 次回測定する実験の類似論文の検索をします。
- 【第6回】 超音波エコーを用いた実測と画像抽出
予習: 事前配布資料による実測法の手順を確認します。
復習: 収集したデータを整理し解析します。
- 【第7回】 超音波エコーデータ解析
予習: 解析したデータを説明できるようにします。
復習: 授業で指摘された点をもとに解析結果を考察します。
- 【第8回】 超音波エコーデータの解析と考察
予習: 結果と考察をパワーポイントを用いてプレゼンします。
復習: これまでの内容をまとめてレポートします。
- 【第9回】 バイオデックスを用いた研究法について
予習: 事前配布資料によりバイオデックスについて事前学習します。
復習: 次回測定する実験の類似論文の検索をします。
- 【第10回】 バイオデックスのデータの意義
予習: 事前配布資料によりデータの意義について事前学習します。
復習: 授業内容に従ってデータの意義を検討し研究法を考案します。
- 【第11回】 バイオデックスの測定法
予習: 事前配布資料により測定法について事前学習します。
復習: 授業内容に従って研究法を考案します。
- 【第12回】 バイオデックスの実測、データ収集
予習: 考案した研究の実測法の手順を確認します。
復習: 収集したデータを整理し解析します。
- 【第13回】 バイオデックスのデータ解析、考察
予習: 結果と考察をパワーポイントを用いてプレゼンします。
復習: これまでの内容をまとめてレポートします。
- 【第14回】 各種運動負荷装置を用いたデータ収集
予習: 事前配布資料により実験手順を確認し実測に備えます。
復習: データを整理し解析します。
- 【第15回】 各種運動負荷装置を用いたデータ解析、考察
予習: 結果と考察をパワーポイントを用いてプレゼンします。
復習: これまでの内容をまとめてレポートします。